

再建に係る契約書の確認項目について

被災時世帯主又は被災時同一世帯員の契約名義が必要です。
また、被災時別世帯員との共同名義も可能となっています。

【建設】区分の契約書

- ・ 工事内容（被災世帯の居住する住宅の建設工事であるか）
- ・ 請負金額（自己負担があるか）
- ・ 契約日（被災後の契約かどうか）
- ・ 工事場所（再建場所）
- ・ 工期（完成日がいつか）
- ・ 双方署名捺印

※確認できない場合、追加で他の書類提出を求めることがあります。

【購入】区分の契約書

- ・ 物件種別（被災世帯の居住する住宅の購入であるか）
- ・ 購入金額（自己負担があるか）
- ・ 契約日（被災後の契約かどうか）
- ・ 所在地（再建場所）
- ・ 引渡日（引渡日がいつか）
- ・ 双方署名捺印

※確認できない場合、追加で他の書類提出を求めることがあります。

【補修】区分の契約書

- ・ 工事内容（被災世帯の居住する住宅の補修工事であるか）
- ・ 金額（自己負担があるか）
- ・ 契約日（被災後の契約かどうか）
- ・ 工事場所（再建場所）
- ・ 工期（完成日がいつか）
- ・ 双方署名捺印

※契約書で確認する項目について上記書類で確認できない場合、追加で他の書類提出を求めることがあります。

【補修】区分で契約を締結しない場合

- ・見積書＋領収書
- ・請求書＋領収書
- ・注文書＋注文請書
- ・注文請書＋領収書

※確認できない場合、追加で他の書類提出を求めることがあります。

【賃借（賃貸住宅）】区分の契約書

- ・賃貸物件（被災世帯の居住する住宅）
- ・家賃（自己負担があるか）
- ・契約期間（入居の始期と終期がいつか）
- ・契約日（被災後の契約かどうか）
- ・物件種別（居住用か）
- ・物件所在地（再建場所）
- ・双方署名捺印

※確認できない場合、追加で他の書類提出を求めることがあります。